

# Cente Technical Information

発行番号	099-0002	Rev	第1版	発行日	2013/03/08
題名	複数I/Fを使用している環境で、あるI/Fをリンクダウンさせると他のI/FもIP通信できなくなることがある現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・CenteネットワークミドルウェアパッケージのBSPに含まれている全LANDライバ				
関連資料	なし				
<b>【該当するユーザ環境】</b> 複数I/Fを持つ機器で、CenteネットワークミドルウェアパッケージのBSPに含まれているLANDライバを使用しているユーザ。					
<b>【障害内容】</b> プロトコルスタックはLANDライバの送信API(write_pkt)を呼ぶ前に、wai_snd()を呼んで送信可能な状態か否かをチェックします。送信デスクリプタが全て使用中の場合、空きができるまでwai_snd()内で待ちに入ります。この状態のときにLANケーブルを抜くなどリンクダウンを発生させても、wai_snd()の待ちが解除されませんでした。 1つのI/Fしか持たない機器では明示的な障害は発生しませんが、複数のI/Fを持つ機器のLAN I/Fでこれが発生した場合は、他のI/FもIP通信できない状態となります。					
<b>【発生理由】</b> リンクダウンが発生したときにLANDライバでは単に送信/受信を無効にしているだけで、前述のように待ちに入ったwai_snd()を起床させていませんでした。wai_snd()、write_pkt()を呼び出すのはIPタスクです。複数のI/Fを持つ機器でもIPタスクは一つで処理するため、あるI/Fのwai_snd()がこれによって待ちに入ると、他のI/Fも一切通信できない状態になっていました。					
<b>【回避方法】</b> リンクダウンが発生しても送信に関しては有効のままとし、wai_snd()が不必要に待ちに入らないよう修正する必要があります。 (改変箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)					
以上					